

うるま市 Syakyo 社協だより

No.39

[2024年11月発行]

= 編集・発行 =

社会福祉法人
うるま市社会福祉協議会
TEL : 098-973-5459
FAX : 098-974-5306
ホームページ: uruma-shakyo.net

*** 2024 うるまキッズサマースクール開催! ***

令和6年8月5日・6日・7日の3日間、「2024 うるまキッズサマースクール」を開催し、市内の小中学生40名が参加しました。(共催：NPO法人まくとぅー)

サマースクールでは防災や災害支援、環境美化、伝統文化について学びました。また、防災食や即席担架づくり、災害時の水難事故を想定した着衣泳・救急救命、ハーリー体験なども行いました。

参加した子ども達からは、「沖縄は島国なので災害が起きた場合に備え、食料のストックが必要と思った」「海を大切に、環境に優しい事をしていきたい」などの感想が聞かれ、子ども達にとって夏休みの貴重な体験となりました。

10月20日には、『ぼうさいこくたい in 熊本』にオンラインで参加し、サマースクールで学んだ事を発表しました。



ご支援・ご協力ありがとうございました

沖縄ヤクルト(株)・(有)全沖フード・勝連漁業協同組合・勝連漁業協同組合平敷屋支部・海上自衛隊沖縄基地隊・陸上自衛隊勝連分屯地・琉球ビバレッジ(株)・食と農の学び舎 BASE・生活協同組合コープおきなわ・うるま市消防本部・うるま市スポーツ課・(一社)沖縄しまたて協会・うるま市商工会青年部 (エンタメ酒場 エナジー・農事組合法人うるま農場・YUCCA VOICE・otama)

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

URUMA 夏のフードドライブキャンペーン

～安心してください！社会福祉法人があります～

地域の福祉を全力応援！！



フードドライブ強化期間として、7月18日から9月6日までの間、「URUMA 夏のフードドライブキャンペーン」を実施しました。このキャンペーンは学校給食がなくなる夏休みの間、食べる物に困る子ども達やその世帯を応援しようと、キャンペーン期間中、ご賛同いただいた市内16か所の社会福祉法人にフードボックスとのぼり旗を設置して、市民の皆様からの食料寄贈の受付を行いました。キャンペーンの実施は3回目で、回を重ねるごとに協力法人も増え、今回は総量718kg(5,005品)の食料等がキャンペーン期間中に集まりました。食料等の回収と検品は、地域活動支援センターあいの利用者の皆さんにも協力いただきました！

皆様からいただいた食料は、一時的に食料を必要とする子育て世帯等へお渡ししました。

たくさんの皆様の温かいご支援・ご協力、心より感謝申し上げます。



ケアハウスふくぎ苑



天願こども園



与勝の里

～支援の輪が広がっています～

多くの企業や団体、個人よりたくさんの寄贈がありました。皆様からのご支援・ご協力、心より感謝いたします



貝志川中学校生徒会様



上門工業様



株式会社美ら海水産様



アンダカシー専門店龍華様



株式会社バントウ様



株式会社P.E.C様



株式会社大川工業様



株式会社lea様

他にも市民の皆様からたくさんの食料品などを頂きました。

- ・えんまん(同)(お米)
- ・(福)桜香福祉会 こざくら保育園(レトルト食品など)
- ・ふたぎ歯科医院(歯ブラシ)
- ・(有)うるま産業(ベビー用ミルク、おむつ)
- ・久高唯徳(お米、お菓子、缶詰など)
- ・琉球ピバレッジ(株)(飲料)
- ・拓南商事(株)(缶詰)
- ・(福)美原福祉会 美原の里(お米)
- ・個人(お米、缶詰、インスタント食品、子ども用・大人用オムツなど)



【順不同・敬称略】



COCOPAN様

「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

伊計区イツクマ会（ミニデイ）の活動の様子

10月2日（水）に行われた伊計区イツクマ会（ミニデイ）は、ボランティアで地域の方々の心と身体の健康を支える取り組みを行っている食生活改善推進員のスタッフを招き、フレイル予防講座&低栄養予防に繋がる調理実習を実施しました。

遠慮がちだった男性たちも、丁寧なスタッフの指導に、手際よく調理することができています。料理の良い香りがすると「早く食べた〜い!」「鯖缶は栄養満点だね〜♪」「もう、出来た?まだ?チーズは溶けない?」



など、出来上がる前から皆さんソワソワ。。

今回の活動は、一人ひとりが楽しみながら健康に関する知識を高め、食生活を見直す良いきっかけとなりました。



成年後見制度とは?

判断能力が不十分な方や加齢に伴い将来に不安がある方などを、法律的に保護し、支えるための制度です。成年後見制度には、既に判断能力が低下している方に対して家庭裁判所が後見人を決める「法定後見」と、元気な間に自分自身で後見人を決めて公正証書に残す「任意後見」があります。

*** 法定後見 ***



知的障がい・精神障がい・認知症などによって福祉サービスの契約や預貯金管理などに不安や心配のある方が、いろいろな契約や手続をする際にお手伝いする制度です。

制度を利用するために、家庭裁判所へ申立てをする必要があります。

任意後見

元気なときに、自分が信頼できる方（団体）と、公正証書により「後見を任せる契約（任意後見契約）」を結んでおきます。自分自身で後見人や任せる内容をあらかじめ決めておき、ご自身の判断能力が低下した後、支援が開始されるしくみです。

→詳しい情報は権利擁護センターまでお問合せください♪

電話：098-973-6549



「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。

令和5年度 うるま市社協事業概要の報告



我々の生活がコロナ禍以前の日常生活に戻ってきたことで、行政や地域・企業と連携した各種事業が実施できるようになり、「第四次うるま市地域福祉計画」及び「第4次うるま市地域福祉活動計画」を基本とした、地域福祉を推進する各種事業に取り組めました。

また、本会の経営方針を示した「中期経営計画」を策定。および職員の育成を目的とした「人事評価」を試験的に実施し法人基盤の強化に努めました。

★実施事業（主な事業の抜粋）

- 1 相談支援の充実と福祉教育・小地域福祉活動の強化・推進活動事業
ふれあい総合相談支援事業、生活福祉資金貸付事務事業、権利擁護センター事業、障害者地域活動支援センター事業、ボランティアセンター事業、地域づくり支援事業、生活支援体制整備事業（各種協議体支援等）
- 2 児童福祉・老人福祉・障害者（児）福祉・母子父子福祉・福祉団体育成活動事業
児童福祉週間イベント、子どもの居場所ネットワーク連絡会、生きがい活動支援通所事業（地域型）、ミニデイ推進員ふれあい交流会、ふれあいコール事業、障害者社会参加促進事業、福祉団体育成活動支援（助成）
- 3 災害時の支援体制づくりの推進
災害時支援体制の整備、職員防災研修、炊き出し訓練
- 4 その他組織体制の整備と財政基盤の強化等
理事会・評議員会の開催、中期経営計画策定委員会の開催、社協会費、寄附の取組み、赤い羽根・歳末たすけあい募金配分事業、与那城社会福祉センターの管理運営、うるま市「福祉のお仕事・就活応援フェア」、社会福祉法人ネットワーク連絡会（ちゅいしいじい事業）・生活困窮世帯への食料支援

令和5年度 うるま市社会福祉協議会 資金収支決算書

勘定科目		決算額（円）	勘定科目		決算額（円）
収入の部	会費収入	7,563,796	支出の部	人件費支出	240,698,620
	寄附金収入	10,645,046		事業費支出	29,221,785
	経常経費補助金収入	145,940,779		事務費支出	30,360,612
	受託金収入	123,781,023		利用者負担軽減額	2,154
	貸付事業収入	556,000		貸付事業支出	488,000
	事業収入	1,137,057		助成金支出	15,214,834
	介護保険事業収入	3,500,800		負担金支出	514,712
	障害福祉サービス等事業収入	8,544,530		その他の支出	0
	受取利息配当金収入	2,273		流動資産評価損等による資金減少額	0
	その他の収入	1,496,202		固定資産取得支出	212,300
	積立資産取崩収入	19,251,000		積立資産支出	1,307,040
	その他の活動による収入	2,548,317		その他の活動による支出	8,799,200
	前期末支払資金残高	26,890,845		②支出の部合計	326,819,257
①収入の部合計	351,857,668	①-②決算額	25,038,411		

ご寄附ありがとうございます

令和6年4月から令和6年9月受付まで（順不同・敬称略）

《一般寄付》

御芳名	金額	用途
唐澤 雅幸	30,000	社会福祉事業へ
(株) P.E.C	100,000	
阿波根 昌興	300,000	
新垣 幸子	200,000	
照屋 義正	5,000	
T.J	50,000	
うるま歌謡友の会	900,000	
(一社) 沖縄県軍用地等地主会 連合会	300,000	
ミュージック ポンズ	14,841	

《指定寄附》

御芳名	金額	用途
通事 美穂子	20,400	石川民児協の子供週間へ
(福) ひがしの大空こども園	26,997	食料支援へ
(株) バイオマス再資源化センター	500,000	地域のねご課題への活用
具志川なつメロ友の会	338,463	車両購入積立金
沖縄美装管理(株)	300,000	子ども支援へ
(有) 友伸	100,000	子ども支援へ

《香典返し》

御芳名	金額	故人名
仲元 友一	50,000	仲元 トミ
(故) 山城 正一ご遺族	100,000	山城 正一
横田 宗一	30,000	與古田 ヨシ
(故) 喜納 ハルご遺族	100,000	喜納 ハル



福祉情報をイロイロ発信しています！
フェイスブックやLINE、Instagram
を行っています。下記からアクセスでき
ますのでご覧ください。



「社協だより」は、赤い羽根共同募金配分金を活用しております。